

平成22年度環境測定分析検討会統一精度管理調査部会(第4回)
議事要旨

1.日時:平成23年3月16日(水)14時00分~17時00分

2.場所:法曹会館 寿の間

3.議題

- (1)平成22年度環境測定分析統一精度管理調査結果について
- (2)今後の環境測定分析統一精度管理調査のあり方について
- (3)平成23年度環境測定分析統一精度管理調査計画について

4.出席者

(検討員):青笹委員、稲葉委員、植弘委員、岡井委員、柏木委員、片谷委員、四ノ宮委員、
田尾委員、西村委員、牧野委員(座長)、松田委員、松本委員、山本委員、吉永委員
(事務局)環境省:水・大気環境局総務課環境管理技術室 岩田室長、高野補佐
(財)日本科学技術振興財団:榊水、平野
(財)日本環境衛生センター:西尾

5.議事

上記の日時、場所、議題及び出席者として、調査部会(第4回)開催の予定でしたが、東日本大地震への対応として、中止になりました。そのために出席者への資料送付、eメール及び電話等による検討を行いましたので、その概要を以下に示します。

・議題(1)平成22年度環境測定分析統一精度管理調査結果について

「22年度調査の報告書案(本編、資料編)」については、内容的には概ね了承された。
(一部文章の整合性等、今後事務局において修正することとなった。)

・議題(2)今後の環境測定分析統一精度管理調査のあり方について

「今後の環境測定分析統一精度管理調査のあり方について(案)」については、分析機関等の意見が重要であり、しばらく評価・公表する形で、その長短をモニタリングしておく必要性等が指摘された。

・議題(3)平成23年度環境測定分析統一精度管理調査計画について

「23年度の環境測定分析統一精度管理調査実施計画(案)」について、調査試料等は以下のとおりとして、内容については概ね了承された。

基本精度管理調査については「模擬排水試料(一般項目:例えば、BOD、COD、TOC、全

窒素等)」、高等精度管理調査については「水質試料(農薬・PFOS 等:22年度の追跡調査)」及び「土壌試料(ダイオキシン類:主に簡易測定法)」とした。

各試料の詳細として、分析対象項目とその濃度、模擬試料では添加する共存物質等のコメントがあり、今後の検討とした。

以上

本議事要旨は、事務局の責任において作成したものであり、今後修正となる可能性があります。